

## キャンプファイヤープログラム展開例

項目	係	内容	留意点
事前準備完了	レク	参加者を円陣隊形にする。 火の長・火の神・火の守・司会は所定の位置につく。	・参加者が入場するとき BGM (静かな曲)
キャンプファイヤーの意義など説明	司会	キャンプファイヤーの意義、役割説明、流れの説明、諸注意	
第1部 迎火の儀	司会	井桁を囲んだきれいな円隊形で	
消灯	↓ 電気係	完全に消灯	女神はトーチに火をつけて待つ
開会宣言	司会	「ただいまより、〇〇学校の〇〇研修による友情と親睦の輪を広げる『乗鞍の森キャンプファイヤー』の集いを始めます」	
歌	司会 ↓ 全員	「『遠き山に日は落ちて』をみなさんと共に歌いながら、火の長・火の女神をこの聖なる乗鞍の森よりお迎えしたいと思います。1番は歌、2番からハミングでお願いします。」	他に「夕焼け小焼け」「一日の終わり」など静かな歌
火の長 火の女神入場		歌からハミングに移ったら入場を始める。トーチを持った女神は火の長を誘導し、円陣の中を一周する。	
分火及び 誓いの言葉	司会	「ここにお迎えした聖なる火を( )人の代表者に分火いたします。」司会によって合図が告げられたら、( )人の火の守は、長の前に整列し自分のトーチに女神から分火してもらい誓いを述べる。	
	司会	「第1の火」 第1の火を受ける火の守は、火の長の前に進み一礼をする。	
	火の長	「友情のために、この火を与えます」火の女神は、火の守のトーチに点火する。	
	火の守	「私たちは、お互いの友情を深め、人を愛する素直な人間になることを誓います。」	誓いを述べる火の守は、右手を高くかかげて述べる。 ※以下同様に行う。
	火の守	(第1の火を受けた火の守が元の位置にもどってから)以下同様	誓いを言い終えたら一礼して元の位置に戻る。以下第1の火を受けた人と同様の要領で行う。
	司会	「第2の火」	
	火の長	「自由と責任のためにこの火を与えます。」	
	火の守	「私たちは、自由を尊び、責任感のある人間になるよう努力することを誓います。」	

項目	係	内容	留意点
火の守移動 点火宣言 点火 歌 火の長挨拶 歌	司会	「第3の火」	火の守は誓いの言葉が終わった ら、司会の合図によりそれぞれ 上図の所定の位置に進む。井 桁の 2mくらい手前で胸の前に トーチを構え点火の合図を待 つ。
	火の長	「自主と独立のためにこの火を与えます。」	
	火の守	「私たちは強い心と身体をつくり、自立の精神を体得 することを誓います。」	
	司会	「第4の火」	
	火の長	「未来を見つめる平和のために、この火を与えます。」	
	火の守	「私たちは未来を見つめ、平和を守るよう努力するこ とを誓います。」 クラスが5～10クラスの場合は、以下第5、第6と同様 に行う。	
	司会	「今( )人の代表のみなさんに誓いの言葉をのべて いただきました。この聖なる火を中央の井桁に点火し ていただきます。」	
	司会	「点火してください。」	
	守	火の守は点火し、トーチの火を濡れた新聞紙で包ん で消火し、元の位置にもどる。	
	司会	神聖なる火が点火されました。火の盛り上がりにな ら、みんなで「燃えろよ燃えろ」を元気に歌いましょう。	
司会	「今、代表者によってファイヤーが点火され、火は赤々 と燃え、明るい光をはなっています。(間をあける)それ では、火の長よりお言葉をいただきます。」		
火の長	「美しい北アルプスの山々が夕日にそまり、夜のとばり が静かにおりていこうとしています。人類は太古の昔 より水と土はたやすく手に入れることができましたが、 火の入手は非常に困難なものでありました。故に人 類の歴史は火の歴史といっても過言ではないと思 います。今、この乗鞍青少年交流の家に聖なる友情の火 がともされました。今宵このともしびを囲んで自己を 見つめ、友情と団結を確かめ、たゆむことなく前進し、 一人一人の心の奥深くいつまでも燃えさかり、永遠の 思い出となることを祈ります。」		
司会	火の長が挨拶を終えたら、トーチを持ったまま自分の 席にもどる。		
司会 ↓ 全員 照明	「みなさんと一緒に『ふるさと』の歌を歌いましょう。」 「若者たち」「友よ」「こぶたぬきつねこ」「山賊の歌」 など。 外灯を点ける。		

項目	係	内容	留意点
第2部 交歓の集い	司会	全員、席に座るように指示する。 全員がよく知っている楽しい歌(「幸せ作ろう」「ハレルヤ」などのレクソング) 全員で楽しめるゲームなどを行って、なごやかな雰囲気を作ってから「交歓の集い」に入る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リーダーはスムーズな進行を図り、ロスタイムを少なくする。</li> <li>・リーダーは雰囲気を盛り上げるように心がける。</li> </ul>
ゲーム		全員で行えるもの、道具をあまり必要としないもの(ジャンケンゲーム、シンキングゲーム、ハンドゲームなど)	
クラス別出し物		準備を含め5~7分程度 出し物の間に簡単な歌やゲームを入れる。	
フォークダンス		「ミザルー」「幸せなら手をたたこう」「ジェンカ」等フォークダンス、レクリエーションダンス	
第3部への移行	司会	「楽しかった交歓の集いも終わり、いよいよこの神聖な火を乗鞍の森へお返しする時間が近づいてきました。みなさん、もう一度中央の炎に注目してください。蛍光灯や電球の光を見慣れている私たちですが、よくみると本当にきれいですね。この美しい炎の中に、これまで生きてきた自分の歩みを写し出してみてください。さまざまな思いがよみがえってくることでしょう。」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・静かな歌</li> <li>・その他「楽しい集い」「四季の歌」なども適している。</li> </ul>
詩の朗読	詩の係	詩を朗読する。  1分ほど沈黙の時をつくり、余韻を残す。 「赤々と燃えさかった意義ある火が、今皆さん一人ひとりの胸の中にしまわれました。小さな光であっても、どんどん大きな光となり人々の心の中に限りない安らぎと暖かい思いの光を投げかけてくれました。私たちの持つ心のともしびは、お互いを暖めあい、照らしあい、そしてそれが広く世の人々に心の中に入って、どんなにか人々を明るく楽しくすることでしょうか。今日のこの火は消えましたが、みんなで暖かく消えることのない心のともしびを、いつまでもいつまでもともし続けてください。」(間をおく)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ゆっくり気持ちをこめて、雰囲気のよいBGM</li> </ul>
火の女神 火の長退場	司会 ↓ 全員	「皆さんとともに楽しく過ごしてきましたこの集いも、今終わろうとしています。「今日の日はさようなら」を歌って、明るく照らしてくれたこの炎をまた乗鞍のふところにもどしたいと思います。」2番からはハミングで繰り返してください。  ハミングになったら、火の長と女神は退場する。	
感想交流	司会	キャンプファイヤーの感想や今後の抱負を語る。 火の守や参加者が語ってもよい。	
閉会宣言	司会	「では、以上をもちまして乗鞍の森キャンプファイヤーを終わります。」	
点灯	電気係	20~30秒くらいたってから点灯	ざわめきが出はじめた頃、点灯する。